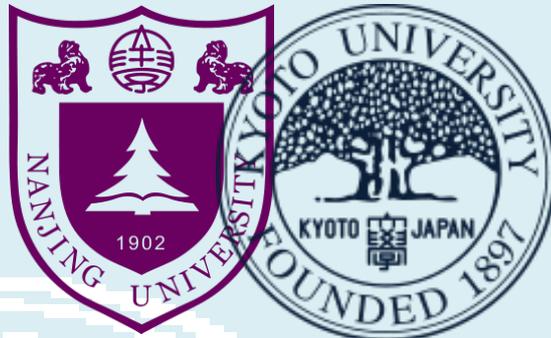


2014年度京都大学南京大学 社会学人類学若手ワークショップ

第1日 8月12日(火) 12:30 開場 13:00 開会 18:30 閉会
第2日 8月13日(水) 08:30 開場 09:00 開会 12:00 閉会
会場 京都大学文学部新館第一講義室



—第1日 日本と中国の近現代の諸相—

開会の挨拶 **13:00~13:05**

第1部 人の移動と地域 **13:05~14:30**

「創造」乱象 交錯する社会ロジック視角下の計画発展—亳州漢方薬剤集散市場の事例研究

傅琦(南京大学社会学院博士課程)

東北農村における奉公移動の考察—1920~60年代の山形県庄内地方を中心に

阿部友香(京都大学大学院文学研究科・博士後期課程)

戦後日本をめぐる台湾籍者の移動—占領期を中心として(1945-52年)

巫観(京都大学大学院人間・環境学研究科・博士後期課程)

第2部 社会学から見る日本と中国 **14:45~15:45**

社会の高齢化が青年層に与えるダメージ—日本の失われた10年は中国で起きるのか?

苗国(江蘇省社会科学院・助理研究員 兼 南京大学社会学院博士課程)

日本と中国におけるヴェーバー受容の問題性

羅太順(京都大学大学院人間・環境学研究科・博士後期課程/日本学術振興会特別研究員)

第3部 社会の再生産 **16:00~17:00**

「一人っ子夫婦」の二人目出産意思とその関係因子

賈志科(河北大学政法学院社会学系・講師 兼 南京大学社会学院博士課程)

道德の標準を求めて—明治日本の道德教育

林子博(京都大学大学院教育学研究科・博士後期課程)

第4部 評者の研究紹介 **17:15~18:00**

日本の生態人類学とアフリカ熱帯雨林

坂梨健太(同志社大学グローバル・スタディーズ研究科・日本学術振興会特別研究員)

サハリン島と台湾島から見る境界地域史

中山大将(北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター・日本学術振興会特別研究員)

「中国哲学史」の描き方について

福谷彬(京都大学大学院文学研究科・日本学術振興会特別研究員)

北朝鮮の社会政治的生命体論について

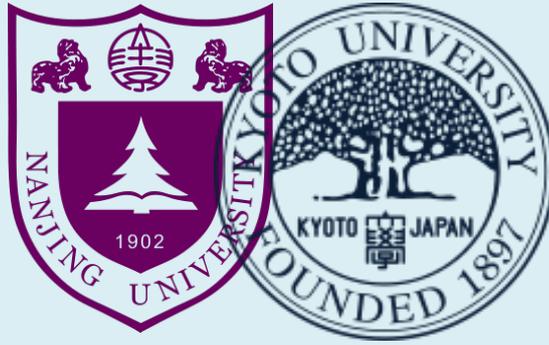
姜海日(京都大学大学院人間・環境学研究科・博士後期課程)

日中におけるこれまでの周作人研究について

山口早苗(東京大学大学院総合文化研究科・博士後期課程)

総合討論 **18:00~18:30**

* 第2日については、次ページをご覧ください。



—第2日 現代中国社会の諸相—

第5部 現代中国をめぐる関係とネットワーク

09:00~10:00

現代中国青年の親密関係の「スーパーマーケット化」—結婚恋愛雑誌の経年的比較分析に基づいて

葉青(南京大学社会学院・修士課程)

タイ華人社会と中国ムスリムネットワーク

王柳蘭(京都大学白眉センター／京都大学地域研究統合情報センター・特定准教授)

第6部 現代中国の階級と民族

10:15~11:15

エリートの制度的交替と階級対立意識—国営企業Lを事例として

陳勇(安徽師範大学法学院講師 兼 南京大学社会学院博士課程)

揺れ動くエスニック・アイデンティティー—「回族」と「回民」の間で

今中崇文(国立民族学博物館・外来研究員)

第7部 評者の研究紹介

11:15~11:40

移民社会におけるノスタルジア—南洋華人の事例を中心に

櫻田涼子(育英短期大学・准教授)

県外在住者と故郷との宗教的連帯

平井芽阿里(國學院大学文学部・日本学術振興会特別研究員)

福島第一原発事故の原子炉爆発映像からみるジャーナリズムのありかた

矢内真理子(同志社大学社会学研究科・博士後期課程／日本学術振興会特別研究員)

総合討論

11:40~11:55

閉会の挨拶

11:55~12:00

趣旨ほか

- ・京都エラスムス計画を契機に2011年度から始まった本ワークショップは、京大で2度目、南京大開催と合わせて4度目の開催となりました。人文社会科学の若手研究者が地域、分野を越えて「自分の母語で考え、アジアの言語で分かち合うこと」を目標とし交流を続けてきました。
- ・使用言語は、日本語と中国語です。中国語報告には日本語訳のハンドアウトを用意し、コメント・総合討論時には日中通訳がつきます。中国語の能力のない方も安心してご参加できます。
- ・事前申し込みや参加費は不要です。
- ・お問い合わせ先： 福谷彬 (valhap @ gmail.com) 巫靚 (winifredliang0424 @ gmail.com)
中山大将 (nkym @ slav.hokudai.ac.jp)

主催

- ・京都大学文学研究科
- ・京都大学人文科学研究所附属現代中国研究センター
- ・京都大学アジア研究教育ユニット

後援

- ・一般財団法人東方学会「若手研究者の研究会等支援事業」